

★このたび当院で 体外衝撃波治療 を行うことになりました。

● 体外衝撃波治療とは？

90年代に腎結石の除去目的で導入された技術ですが、その後筋肉や腱、靭帯などの治療に用いられるようになりました。

当院で行う拡散衝撃波治療は、圧縮された空気の力を利用して、シリンダーの中にある投射物を衝撃波トランスミッター(体に触れる部分)に押し出します。投射物が衝撃波トランスミッターに当たると、投射物の運動と重量によって生成される運動エネルギーが音波エネルギーに変換されます。その後、音波エネルギーは体の奥に向かって放射状に広がり、深さ5~6センチメートルにまで達します。体の組織がこのエネルギーを受けると人工的に炎症が引き起こされ、一度鈍化してしまった自己再生の力を再度活性化させます。

● 適用疾患

- 足底腱膜炎
- アキレス腱炎
- 膝蓋腱炎
- 腸脛靭帯炎
- 鵞足炎
- シンスプリント
- 慢性腰痛
- 慢性肩痛
- 内側・外側上顆炎
- その他の慢性運動器疾患

